

史跡宮滝遺跡第 69 次調査

現地説明会資料

平成 30 年 3 月 24 日 (土)

吉野町教育委員会

〒 639-3111 奈良県吉野郡吉野町上市 133 tel.0746-32-0190



1. はじめに

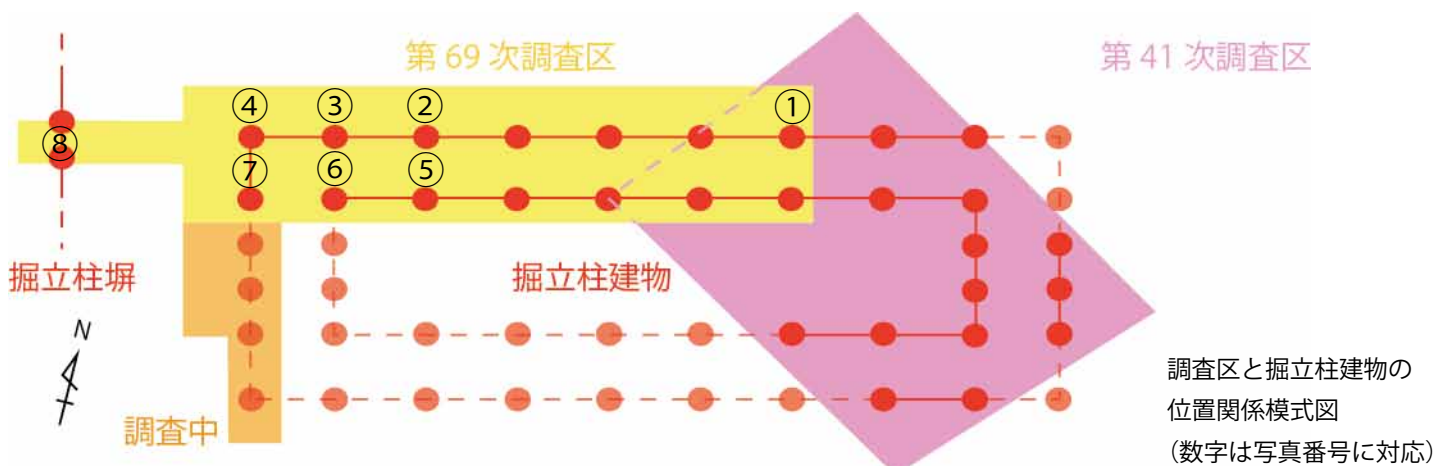
吉野町教育委員会では平成 27 年度から、史跡宮滝遺跡の整備にむけた発掘調査をすすめてきました。平成 29 年度は、平成元年の第 41 次調査で検出した掘立柱建物の規模等を確認するため、奈良県立橿原考古学研究所にご協力をいただきながら調査を行っています。調査は平成 29 年 12 月 13 日から始めており、現在も調査中です。調査面積は約 130㎡です。



調査区の全景 (東から撮影)



第 41 次調査で確認されていた柱穴 (手前) とそれに先行する柱穴





調査区の全景（西から撮影）

2. 調査の成果

- ・第41次調査で確認されていた掘立柱建物が、9間×5間の四面庇建物であることがわかりました。
- ・掘立柱建物の柱穴に、先行する柱穴が重なっているものがありました。このことから、この建物は複数回の建て替えがあった可能性も考えられます。
- ・昨年度調査で確認していた掘立柱建物西側の掘立柱塀でも、先行する柱穴が重なっていることを確認しました。
- ・今のところ、これらの遺構の年代を示す遺物は出土していませんが、これまでの調査成果から、奈良時代のものと考えられます。



新たに確認した掘立柱建物の柱穴



掘立柱塀の新旧の柱穴

本日は、お越しいただき
ありがとうございました。

